

### ブリヂストンFVS社商品部



自動車のタイヤホイールを製造・販売しているブリヂストンFVS社では、トヨタ自動車のハイブリッド車「プリウス」専用のアルミホイール「TINT/ECO」を4月末から販売開始しましたが、その収益の一部をNACS-Jに寄付してくださることになりました。この商品は、全国の「タイヤ館」「COCKPIT」等で販売されています。

BRIDGESTONE FVS WHEEL GRAFFITT  
<http://www.bs-awh.ne.jp/>

<お問合せ>  
TEL:03-5202-0404

「環境への配慮の意識の高い方には、  
それをもう一步すすめていただければ。  
そして車に賢く乗っていただきたい。」

ホイール企画課 佐竹慶昭さん、商品・販促課 小林健二さんから

この商品を開発されたきっかけは何ですか。

アルミホイールは一般にドレスアップのためのものと思われがちですが、最近のハイブリッド車などの環境に配慮した車づくりの様子をみていると、タイヤのホイールもそのコンセプトに合ったものが必要だと思ったんです。ファッション用や競技用ならこれまでもアルミホイールは普及していますが、アルミは非常に軽いので、車への負荷が減りますし燃費もよくなります。タイヤ4本をすべてこの『TINT』にすると、女性で約3人分も軽くなる計算で、それによって二酸化炭素排出量が減り、省資源にもつながるのです。

商品開発のときに苦労されたことはありますか。

一般車用に初めて『鍛造』式で取り組みました。普通のホイールは鋳型を使う『鋳造』なのですが、鍛造だと、剛性や強度がまし、さらにより軽量化がはかれるのです。一般車のサイズでの鍛造のノウハウがなかったので、まったく一から始めました。その分、製造コストは倍。でも今回の商品のコンセプトを重視して、あえてト

ライしました。だから収益をあげていく商品と言うより、企業姿勢を表すものなの  
です。ただ将来的にはこうした方向性が広まっていくことを期待しますね。

今回の企画への反響はありましたか。

業界からの反響は大きいですね。社内的には、社内報や量販店への告知などを通して  
コンセプトを伝えようとしています。企画は、社内ではすんなりと通りました。

NACS-Jへのご寄付を思い至った理由は。

こういうコンセプトの商品ですから、自然保護団体への寄付をと考えていくつかの  
団体を検討してみましたが、身近な自然環境への配慮、科学的な調査研究を行って  
いること、単に反対と叫ぶのではなく代替案を出していることなどが、企画の趣旨  
にもマッチしていると思ったからです。

市民のみなさんへのメッセージをお願いします。

プリウスを選ばれる方は、そもそも環境への配慮の意識の高い方。それをもう一歩  
すすめていただければ。そして車に賢く乗っていただきたい。また自然環境のこ  
を考えたことのない人にも、考えるきっかけとなればと思っています。